（別添1）

（宛先）上田市長

施設等利用費請求書（償還払い用）

幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部の預かり保育事業の施設等利用費

【令和　　年　　月～　　年　　月分請求用】

私は、子ども・子育て支援法第30条の11第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付について、下記のとおり請求しますので、指定する償還払いの振込先口座に振り込んでください。

なお、施設等利用費の審査にあたり、次の事項に同意します。

1. 申請者と認定子どもが、上田市内に居住していることを上田市が住民基本台帳で確認すること。
2. 実際に利用していることを上田市が対象施設に確認すること。
3. 利用料の支払い状況を上田市が対象施設に確認すること。
4. 課税状況を上田市が確認すること。

1. 施設等利用給付認定保護者(請求者)

フリガナ		認定子どもとの続柄		現住所	〒 電話:
氏　　名					

2. 認定子ども(認定子どもごとに申請してください)

法第30条の4の認定種別	□ 第2号 □ 第3号	認定番号	
生年月日	令和　　年　　月　　日	フリガナ	
#REF!		氏　　名	
□ 現住所のとおり　□ 転入した　□ 転出した			
#REF!		年　　月　　日	

3. 在籍する幼稚園・認定こども園・特別支援学校について記入

フリガナ		所在地（市外の場合のみ記入）	〒 電話:
施設名称			
#REF!	□ 期間中在籍　□ 途中入園した　□ 途中退園した		
上記で、途中入園または途中退園に該当した場合はその年月日を記入	年　　月　　日		

4. 償還払いの振込先を記入してください(※1)

ゆうちょ銀行を指定する場合、書き方が異なりますので、記入前に保育課に御相談下さい。

金融機関名			預金種目	□ 普通　□ 当座
銀行・信用金庫	支店		口座番号	
農協・信用組合	出張所		口座名義(カタカナ)	

※1　施設等利用給付認定保護者(請求者)と口座名義が異なる振込先を指定する場合は、**裏面の代理受領欄**に記入してください。

＜裏面も記入してください＞

5. 在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還払いを受けることができる場合は記入(※2)
※①～⑥に書き切れない数の施設・事業を利用した場合は、余白等に記載してください。

①	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			
②	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			
③	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			
④	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			
⑤	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			
⑥	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			

※2 「在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還払いを受けることができる場合」とは、在籍園の預かり保育事業について、教育時間を含む平日の預かり保育の提供時間数が8時間未満又は年間(平日・長期休業中・休日の合計)開所日数200日未満の場合のみです。

6. 在籍園の預かり保育事業と、認可外保育施設等の利用(※3参照)における施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

利用年月	在籍園の預かり保育事業				認可外保育施設等に支払った金額(d) ※3 ※4	請求額 ※5 (「c+d」か月額上限額の低い方を記入)
	施設に支払った金額(a) ※4	利用日数	支給限度額(b) (490円×利用日数)	aとbの金額の低い方を記入 (c)		
令和 年 月	円	日	円	円	円	円
令和 年 月	円	日	円	円	円	円
令和 年 月	円	日	円	円	円	円

※3 「認可外保育施設等に支払った金額」は、預かり保育事業について、教育時間を含む平日の預かり保育事業の提供時間数が8時間未満又は年間(平日・長期休業中・休日の合計)開所日数200日未満の場合のみ記入が可能です。

※4 上記で記入した「施設に支払った金額」及び「認可外保育施設等に支払った金額」を証明する領収証(口座振替の場合は通帳コピー等の確認ができる書類等)と特定子ども・子育て支援提供証明書を添付してください。

※5 預かり保育の支給額:施設に支払った金額(a):A円、支給限度額(b):日額単価(490円)×利用日数=B円(上限:12,300円)
⇒A円とB円のうちいずれか小さい方を保護者に対して支給(令和8年9月以前の利用分の日額単価は450円)

※6 月額上限額は、法第30条の4の認定種別が第2号の場合は12,300円、第3号の場合は17,700円がとなります。「c+d」がこれを超える場合は、それぞれの月額上限額を記入してください。(令和8年9月以前の利用分は第2号が11,300円、第3号が16,300円)

7. 代理受領 ※施設等利用給付認定保護者と口座名義が異なる振込先を指定する場合は、必ず記入してください。

代理人欄	氏名	ﾌﾘｶﾞﾅ		生年月日	委任日	令和 年 月 日	
		印		年 月 日	左記の代理人に償還払いの受領を委任します。		
	住所		性別	請求者との関係	請求者	氏名	ﾌﾘｶﾞﾅ
			男・女				印

（別添1）

（宛先）上田市長

記入例

施設等利用費請求書（償還払い用）

幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部の預かり保育事業の施設等利用費

【令和8年9月～8年11月分請求用】

私は、子ども・子育て支援法第30条の11第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付について、下記のとおり請求しますので、指定する償還払いの振込先口座に振り込んでください。
なお、施設等利用費の審査にあたり、次の事項に同意します。

1. 申請者と認定子どもが、上田市内に居住していることを上田市が住民基本台帳で確認すること。
2. 実際に利用していることを上田市が対象施設に確認すること。
3. 利用料の支払い状況を上田市が対象施設に確認すること。
4. 課税状況を上田市が確認すること。

1. 施設等利用給付認定保護者(請求者)

フリガナ	ウエダ　タロウ	認定子どもとの続柄	父	現住所	〒 386-****
氏　　名	上田　太郎				上田市〇〇1111
					電話：0268-**-****

2. 認定子ども(認定子どもごとに申請してください)

法第30条の4の認定種別	☑ 第2号 ☐ 第3号	認定番号	1234567
生年月日	令和 4 年 5 月 5 日	フリガナ	ウエダ　イチロウ
#REF!		氏　　名	上田　一郎
☑ 現住所のとおり ☐ 転入した ☐ 転出した			
#REF!		年　月　日	

3. 在籍する幼稚園・認定こども園・特別支援学校について記入

フリガナ	〇〇ヨウチエン	所在地（市外の場合のみ記入）	〒 386-****
施設名称	学校法人●●学園 〇〇幼稚園		上田市〇〇1234-5
			電話：0268-**-****
#REF!	☑ 期間中在籍 ☐ 途中入園した ☐ 途中退園した		
上記で、途中入園または途中退園に該当した場合はその年月日を記入	年　月　日		

4. 償還払いの振込先を記入してください(※1)

ゆうちょ銀行を指定する場合、書き方が異なりますので、記入前に保育課に御相談下さい。

金融機関名			預金種目	☑ 普通 ☐ 当座						
〇〇	(銀行)・信用金庫 農協・信用組合	〇〇	(支店)・出張所	口座番号	2	2	3	4	5	6	7
				口座名義(カタカナ)	ウエダ　ハナコ					

※1　施設等利用給付認定保護者(請求者)と口座名義が異なる振込先を指定する場合は、**裏面の代理受領欄**に記入してください。

＜裏面も記入してください＞

5. 在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還払いを受けることができる場合は記入(※2)
※①～⑥に書き切れない数の施設・事業を利用した場合は、余白等に記載してください。

①	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			
②	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			
③	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			
④	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			
⑤	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			
⑥	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			

※2 「在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還払いを受けることができる場合」とは、在籍園の預かり保育事業について、教育時間を含む平日の預かり保育の提供時間数が8時間未満又は年間(平日・長期休業中・休日の合計)開所日数200日未満の場合のみです。

6. 在籍園の預かり保育事業と、認可外保育施設等の利用(※3参照)における施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

利用年月	在籍園の預かり保育事業				認可外保育施設等に支払った金額(d) ※3 ※4	請求額 ※5 (「c+d」か月額上限額の低い方を記入)
	施設に支払った金額(a) ※4	利用日数	支給限度額(b) (490円×利用日数)	aとbの金額の低い方を記入 (c)		
令和8年 9 月	9,500 円	20 日	9,000 円	9,000 円	0 円	9,000 円
令和8年 10 月	9,500 円	20 日	9,800 円	9,500 円	0 円	9,500 円
令和8年 11 月	9,500 円	20 日	9,800 円	9,500 円	0 円	9,500 円

※3 「認可外保育施設等に支払った金額」は、預かり保育事業について、教育時間を含む平日の預かり保育事業の提供時間数が8時間未満又は年間(平日・長期休業中・休日の合計)開所日数200日未満の場合のみ記入が可能です。

※4 上記で記入した「施設に支払った金額」及び「認可外保育施設等に支払った金額」を証明する領収証(口座振替の場合は通帳コピー等の確認ができる書類等)と特定子ども・子育て支援提供証明書を添付してください。

※5 預かり保育の支給額:施設に支払った金額(a):A円、支給限度額(b):日額単価(490円)×利用日数=B円(上限:12,300円)
⇒A円とB円のうちいずれか小さい方を保護者に対して支給(令和8年9月以前の利用分の日額単価は450円)

※6 月額上限額は、法第30条の4の認定種別が第2号の場合は12,300円、第3号の場合は17,700円がとなります。「c+d」がこれを超える場合は、それぞれの月額上限額を記入してください。(令和8年9月以前の利用分は第2号が11,300円、第3号が16,300円)

7. 代理受領 ※施設等利用給付認定保護者と口座名義が異なる振込先を指定する場合は、必ず記入してください。

代理人欄	氏名	フリガナ		生年月日	委任日	令和 年 月 日	
			印	年 月 日	左記の代理人に償還払いの受領を委任します。		
	住所			性別 / 請求者との関係	請求者	氏名	フリガナ
				男・女			印

（別添1）

記入例（代理受領）

（宛先）上田市長

施設等利用費請求書（償還払い用）

幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部の預かり保育事業の施設等利用費

【令和8年9月～8年11月分請求用】

私は、子ども・子育て支援法第30条の11第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付について、下記のとおり請求しますので、指定する償還払いの振込先口座に振り込んでください。

なお、施設等利用費の審査にあたり、次の事項に同意します。

1. 申請者と認定子どもが、上田市内に居住していることを上田市が住民基本台帳で確認すること。
2. 実際に利用していることを上田市が対象施設に確認すること。
3. 利用料の支払い状況を上田市が対象施設に確認すること。
4. 課税状況を上田市が確認すること。

1. 施設等利用給付認定保護者(請求者)

フリガナ	ウエダ　タロウ	認定子どもとの続柄	父	現住所	〒 386-****
氏　　名	上田　太郎				上田市〇〇1111
					電話：0268-**-****

2. 認定子ども(認定子どもごとに申請してください)

法第30条の4の認定種別	☑ 第2号 ☐ 第3号	認定番号	1234567
生年月日	令和 4 年 5 月 5 日	フリガナ	ウエダ　イチロウ
#REF!		氏　　名	上田　一郎
☑ 現住所のとおり ☐ 転入した ☐ 転出した			
#REF!		年　月　日	

3. 在籍する幼稚園・認定こども園・特別支援学校について記入

フリガナ	〇〇ヨウチエン	所在地（市外の場合のみ記入）	〒 386-****
施設名称	学校法人●●学園 〇〇幼稚園		上田市〇〇1234-5
			電話：0268-**-****
#REF!	☑ 期間中在籍 ☐ 途中入園した ☐ 途中退園した		
上記で、途中入園または途中退園に該当した場合はその年月日を記入	年　月　日		

4. 償還払いの振込先を記入してください(※1)

ゆうちょ銀行を指定する場合、書き方が異なりますので、記入前に保育課に御相談下さい。

金融機関名				預金種目	☑ 普通 ☐ 当座						
〇〇	(銀行)・信用金庫 農協・信用組合	〇〇	(支店)・出張所	口座番号	2	2	3	4	5	6	7
				口座名義(カタカナ)	ウエダ　ハナコ						

※1　施設等利用給付認定保護者(請求者)と口座名義が異なる振込先を指定する場合は、**裏面の代理受領欄**に記入してください。

＜裏面も記入してください＞

5. 在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還払いを受けることができる場合は記入(※2)
※①～⑥に書き切れない数の施設・事業を利用した場合は、余白等に記載してください。

①	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			
②	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			
③	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			
④	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			
⑤	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			
⑥	フリガナ		所在地	〒 電話:
	施設・事業名			

※2 「在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還払いを受けることができる場合」とは、在籍園の預かり保育事業について、教育時間を含む平日の預かり保育の提供時間数が8時間未満又は年間(平日・長期休業中・休日の合計)開所日数200日未満の場合のみです。

6. 在籍園の預かり保育事業と、認可外保育施設等の利用(※3参照)における施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

利用年月	在籍園の預かり保育事業				認可外保育施設等に支払った金額(d) ※3 ※4	請求額 ※5 (「c+d」か月額上限額の低い方を記入)
	施設に支払った金額(a) ※4	利用日数	支給限度額(b) (490円×利用日数)	aとbの金額の低い方を記入 (c)		
令和8年 9 月	9,500 円	20 日	9,000 円	9,000 円	0 円	9,000 円
令和8年 10 月	9,500 円	20 日	9,800 円	9,500 円	0 円	9,500 円
令和8年 11 月	9,500 円	20 日	9,800 円	9,500 円	0 円	9,500 円

※3 「認可外保育施設等に支払った金額」は、預かり保育事業について、教育時間を含む平日の預かり保育事業の提供時間数が8時間未満又は年間(平日・長期休業中・休日の合計)開所日数200日未満の場合のみ記入が可能です。

※4 上記で記入した「施設に支払った金額」及び「認可外保育施設等に支払った金額」を証明する領収証(口座振替の場合は通帳コピー等の確認ができる書類等)と特定子ども・子育て支援提供証明書を添付してください。

※5 預かり保育の支給額:施設に支払った金額(a):A円、支給限度額(b):日額単価(490円)×利用日数=B円(上限:12,300円)
⇒A円とB円のうちいずれか小さい方を保護者に対して支給(令和8年9月以前の利用分の日額単価は450円)

※6 月額上限額は、法第30条の4の認定種別が第2号の場合は12,300円、第3号の場合は17,700円がとなります。「c+d」がこれを超える場合は、それぞれの月額上限額を記入してください。(令和8年9月以前の利用分は第2号が11,300円、第3号が16,300円)

7. 代理受領 ※施設等利用給付認定保護者と口座名義が異なる振込先を指定する場合は、必ず記入してください。

代理人欄	氏名	フリガナ	ウエダ ハナコ	上	生年月日	委任日	令和 ○ 年 × 月 □ 日
		上田 花子	印		平成2 年 6 月 2		を委任します。
	住所	上田市○○1111		性別	請求者との関係	求者	ロウ
				男・女	妻	氏名	上田 太郎 上 印

必ず押印してください。